

令和6年度 鯨城会 運営方針

鯨城会で元気な楽しいコロナ禍前の活動を取り戻しましょう

鯨城会 会長 子安 正昭 (32期園芸)

鯨城会の活動は、平穏な日常がコロナ禍前の状況に徐々に戻ってきています。会員数も減少していましたが、令和6年度は37期生213名が加入され2076名になりました。会員数の安定には、学園生の高齢化や有職化、趣味の多様化等によりまだ課題もあります。



しかし高齢者の社会参加と貢献への期待は更に増して、鯨城会へのボランティア活動に対しての社会からの要請も続いています。令和5年度にはグラウンドゴルフ・公開講座・16区フェスティバル・OB文化祭が予定通り実施され、鶴舞公園クリーンキャンペーン・堀川清掃大作戦・こころの絆創膏配布等のボランティア活動も実施されました。

区会では趣味の作品展・同好会などの活動も皆様のご協力により拡大し充実した会が開催されました。また学園生と共に地域ミーティングやボランティア活動を行うことにより、広く社会へのアピールになっていると思います。

今後は、常に時世に合わせた仕組みづくりをし、諸行事も多くの会員の皆様のご協力と満足が得られますように見直していければと思います。

一致団結して精いっぱい元気で大いに楽しく活動しましょう。会員の皆様におかれましては健康に留意され、行事等に楽しくご参加頂きまして、更にご活躍されますようよろしくお願いします。